



れんげまつり

大口町役場周辺

4 / 29  
土

ゴールデンウィーク初日に、大口町役場東側でれんげまつりが開催され、大勢の家族連れで賑わいました。会場の畑はれんげが満開！子どもたちは元気に走り回り、楽しい春を満喫しました。道路のらくがきコーナーでは、子どもたちがチョークで落書きをし、一面カラフルな絵が広がりました。周辺ではまちづくり団体が、まちづくりグルメや朝市等を出店。多くの方が列を作り、「地元の味」を楽しみました。



第11回 あっぱれ桜華祭

町民会館

4 / 29  
土

日頃お世話になっている地域の皆さんへ感謝の気持ちを込めて、大口町の鳴子踊りチーム「あさぎ」が、「あっぱれ桜華祭」を開催しました。町内外で活動するチームが紅白に分かれ「紅白踊り合戦」で競い合い、迫力のある演舞を披露しました。最後は堀尾吉晴公をテーマにした「あさぎ」の新曲演舞「縁だこりや」でフィナーレを飾りました。また「あさぎ」は、チームのシンボル「五条川と桜」がいつまでも美しい姿であることを願い、毎年4月に他のチームと桜並木の保護活動を続けています。

▲今年で11回目の桜保護活動。大口町指定ごみ袋約9袋分のごみを回収





▲4か国の国の遊びを体験



▲モンゴルのおやつ「フォーショル」を試食



「モンゴル語を初めて聞きました。遊びはどの国も楽しかったです！もっと遊びたかった」と参加者。最後は民族衣装を着て記念撮影をしました。この後、6月24日(出) 南児童センター 7月8日(出) 西児童センターでもおこなわれます。

講師に江南国際交流協会「ふくらの家」をお迎えし、モンゴルの紙芝居「うさぎとやぎ」をモンゴル語と日本語で上演。文化や暮らしなど楽しく学びました。

NPO法人まちねっと大口と、大口町主催の国際理解講座『世界の紙芝居と遊び』が、北児童センターで開催されました。

講師に江南国際交流協会「ふくらの家」をお迎えし、モンゴルの紙芝居「うさぎとやぎ」をモンゴル語と日本語で上演。文化や暮らしなど楽しく学びました。

## 国際理解講座 世界の紙芝居と遊び

北児童センター

5 / 13  
土



## 平成29年度 児童福祉週間記念表彰式

大口町NPO登録団体 SHIP おおぐち

子どもの発達に不安を抱える保護者と子どもを対象にした「あそびの学校」などを展開している、「大口町NPO登録団体 SHIP おおぐち」が平成29年度 児童福祉週間記念表彰式で表彰を受け鈴木町長に報告しました。

さまざまな障がいを持つ方が、その人らしく働き余暇を楽しみ地域の方に理解を得ながら、生き生きと暮らしているように活動をしていることが評価され、受賞に至りました。

5 / 8  
月



## 愛知県交通安全大使委嘱状伝達式

大口町役場

4 / 20  
木

大口元気戦隊タッシュマンが愛知県交通安全大使として、委嘱状伝達式がおこなわれ、江南警察署の伊藤署長から委嘱状が手渡されました。

パロー大口店の店頭で交通事故件数が1件でも少なくなるよう、交通安全啓発活動をおこないました。

今年も引き続き、交通事故件数が減少するよう啓発活動に協力していきます。